

つたざわ



〈学校教育目標〉

こころ豊かで
主体的に学び、
ともに高め合う
葛沢っ子の育成

デジタル時代を生きるために
必要な力「考える力」

ICT担当

今年度から、宍粟市内の小学校では新しいデジタル機器が導入される予定です。社会のデジタル化が急速に進む中、子どもたちがこれからの時代を生きていくためには、デジタル機器を効果的に使いこなし、活用する力が欠かせません。また、単に操作ができるだけでなく、情報を選び取り、自分の学びに生かしていく姿勢が求められます。その中でも特に大切にしたいのが「考える」ということです。

まず一つ目は「自分で考える」ことです。近年、さまざまなAIが登場し、文章作成や調べものなど、日常生活の中でも活用する場面が増えてきました。AIを使うことは学びを広げる上でとても有効であり、子どもたちの可能性を大きく広げてくれる存在です。しかし、AIが便利である一方で、答えをそのまま受け取るだけでは、自分で考える力が育ちません。AIはあくまで、自分の考えを深めたり、視野を広げたりするための道具です。子どもたちには、AIを上手に使いながらも、自分の頭で考え、判断し、表現する力を大切にしていくことを伝えていきたいと考えています。

二つ目は「使い方を考える」ことです。デジタル機器を安全に使うためには、ルールを理解し、よいことと悪いことを自分で判

断する力が大切です。インターネット上には便利な情報が多くある一方で、危険な情報や誤った情報も存在します。家庭でも、保護者の皆様の見守りや声かけが大きな支えになります。ぜひご家族で、使い方やルールについて話し合う機会をつくり、子どもたちが安心してデジタル機器を使用する環境を整えていただければと思います。

学校では、各学年に応じてデジタル機器を活用し、意見交流や調べ学習などを通して情報活用能力の育成に取り組んでいます。また、情報モラル教育にも力を入れます。子どもたちがデジタル機器を正しく、安全に使えるよう指導を続けていきます。デジタル機器は使い方が次第で、学びを大きく広げる力をもっています。だからこそ、正しく使い、考えながら使う姿勢が重要です。

これからも「考える力」を育てることを大切にしながら、子どもたち一人一人がデジタル社会を主体的に生きていけるよう、指導を続けていきたいと考えています。



挨拶とりサイクル活動のお礼

PTA育成部長

本年度、育成部長を務めさせていただきまます岡崎です。

日頃よりPTA活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、校長先生をはじめ諸先生方におかれましても、子どもたちに寄り添った教育、指導、そしてより良い学校の環境づくりにご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

五月十日に実施いたしましたリサイクル活動では、皆様のご協力により、多くのリサイクル資源を回収することができました。親子で地域を回り、仲良く協力して仕分けを行う姿から、子どもたちの成長を改めて実感することができました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございます。

これから暑さが厳しくなる季節を迎え、熱中症や水難事故等の危険も増える時期となります。くれぐれもご注意ください。

6月後半の行事予定

- 15日(月) 6年修学旅行振替休日
- 16日(火) ささゆり号
- 17日(水) プール開き お楽しみ読書
- 23日(火) 耳鼻咽喉科検診
(1・4年・調査票から抽出児童)
- 24日(水) 講師招聘研究授業 14:30下校
- 25日(木) 命の授業(1・4年)
- 26日(金) SC来校 PTA理事会
- 30日(火) 創立記念日

7月の行事予定

- 1日(水) 交通立ち番・お楽しみ読書
- 2日(木) 心臓2次検診・ALT来校
- 3日(金) 授業参観・心肺蘇生法講習会
- 7日(火) 委員会活動
- 9日(木) ALT来校
- 14日(火) 個別面談 13:20下校
ささゆり号
- 15日(水) 個別面談 13:20下校
給食最終日
- 16日(木) 自治会別児童会
全校終会 11:30
- 17日(金) 1学期終業式
全校終会 11:00



引き続き安全面へのご配慮をお願いいたします。
今後の育成部の活動としましては、夏の祭りの巡回などを予定しております。子どもたちの安全確保のため、皆様に協力をお願いする場面もあるかと思っております。その際は、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
子どもたちがこれからも伸び伸びと成長し、たくさん思い出をつくりながら、葛沢小学校をさらに盛り上げていければと願っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

5年生

自然学校に行ってきました

五月二十五日から二十九日まで、フォレストステーション波賀を拠点に、四泊五日の自然学校に行ってきました。子どもたちは、神野小学校の友だちと一緒に、普段体験できないことにも挑戦しました。五年生にインタビュー！

『教えて！自然学校のこと』



- ① 自然学校の一番の思い出
- ② 大変だったこと・苦労したこと
- ③ 自然学校で学んだこと
- ④ 自然学校で一句！

- ① スタンプ発表とキャンドルサービスです。スタンプはみんなで協力してがんばりました。みんなでダンスをおどって体を動かしたのが楽しかったです。
- ② 五分前行動が大切だと思いました。準備とか一人だけできてても部屋のみんなができてくれないので大変でした。
- ③ 自分のことは自分ですることの大切さを学びました。
- ④ 火おこしで
火がつかなくて
こまっとな



- ① カヤックが一番楽しかったです。みんなでこいで橋のおくまで行ったことが楽しかったです。滝まで見に行ったことが大変でした。行く途中の道がでこぼこですべりそうになったり坂をのぼったりするのが大変でした。
- ③ 自分のことは自分ですることの大切さを学びました。
- ④ カヤックで
橋のおくまで
行ってまた

- ① カヤックで落ちそうになったことが一番の思い出です。ブレイキを急にかけるすぎて落ちそうになりました。
- ② カレー作りで、飯ごうを磨くときに、洗剤を使っても汚れが落ちなくて大変でした。五分前行動も大変でした。
- ③ 仲間の大切さを学びました。自分ではできないこともあるけど、仲間がいるとできることがあると思います。
- ④ 音水湖
カヤック乗って
グラグラだ

- ① カヤックが一番大変でした。こいでいた時に、水が少し入ってきたけど楽しくこげました。たくさんぶつかって疲れました。
- ② 次の日の準備とか一人でやらないといけないといけないから準備だけで少し疲れました。時間がなくて大変でした。
- ③ 自分で準備をする大切さを学びました。特に荷物が多いときが大変だったので、一人で準備する大切さを学びました。
- ④ カヤックで
落ちなかったよ
音水湖



- ① 一番の思い出は森林鉄道です。運転席に乗ってスィッチをさわったり線路が見えたりしたのがうれしかったです。
- ② 大変だったことは、山登りです。でこぼこの道を上ったり下ったりするのがしんどくて大変でした。友だちと一緒に協力すると楽しいことが分かりました。何でもチャレンジするのいいとわかりました。
- ④ カヤックが
こごと進むの
楽しいな

- ① 潮干狩りが一番の思い出です。ぼくは、マテ貝が三つしかとれなかったけど楽しかったです。
- ② ぼくが一番大変だったことは、荷物の整理です。三日目、四日目は荷物が多くて大変でした。
- ③ 自分のことは自分ですることの大切さを学びました。これからはもっと頑張りたいです。
- ④ 潮干狩り
全くとれぬ
最終日

- ① スタンプで他の班の発表や自分たちの班の発表が楽しかったしおもしろかったです。潮干狩りでは貝が二こしかとれなくて残念でした。
- ② 五分前には集合しないといけないことが大変でした。自分の荷物を整理して管理するのが大変でした。
- ③ 自分のことは自分でしなければならぬことを学びました。ごはんを作ったり整理したりすることの大変さを学びました。
- ④ スタンプで
森林鉄道
列車役

- ① カレー作りです。理由はカレーのごはんがチャーハンみたいでカレーはスープみたいな感じだったからです。カレーはおいしかったです。
- ② 潮干狩りで全然貝がとれなくて大変でした。みんなで協力することの大切さを学びました。スタンプは成功してよかったです。
- ④ カレーづくり
たいた飯ごう
チャーハンだ



- ① 寝るときです。理由はみんなでおしゃべりをして楽しかったからです。
- ② スタンプ練習です。覚えるのが大変だったし、一から自分たちでつくるのが大変でした。
- ③ 自分で準備をしたり整理したりしてちよっしんどかったけどお母さんはこれを毎日やって大変だなと思いました。
- ④ 母からの手紙
泣けてきた



- ① カヤックに乗ったことです。班のみんなとカヤックをくっつけて合体したのが楽しかったです。
- ② キャンドルサービスで暗くておぼけがでそうでした。
- ③ 神野小学校の子と仲良くなれて友だちの大切さを学びました。
- ④ あっかった
まて貝つかんだ
しおひがり



- ① 自然学校の一番の思い出は、潮干狩りです。理由はスタッフの人がマテ貝をとらせてくれたからです。
- ② 大変だったことは、カレー作りです。火おこしではなかなか火がつかないし、煙が目に入って大変でした。
- ③ 荷物の整理や料理など、お家の人の大変さがわかりました。
- ④ しおひがり
たくさん貝を
ほってやる

- ① 大ふごうをするのが楽しかったです。なぜならエビスさんに教えてもらってから、ひまな時間があつたらずっとしていたからです。
- ② 東山散策で、歩くのが大変でした。登山のコースではないコースでいったのでとてもつかれました。みんなと協力することを学びました。みんなと協力できてとても楽しかったです。
- ④ 大ふごう
いっしょにした
エビスさん

